

社会

構成と特色

この本は、来春の高校入試に向けて日々学習している皆さんのために、過去各都道府県で実施された入試問題から、「思考力」「判断力」「表現力」を問う問題を5つのテーマに沿って厳選し、収録したものです。6単元目は教科横断型の総合問題です。教科の枠を超えた思考・判断・表現力を試すことができます。

本編を丹念に解くことによって、社会に必要な思考力・判断力・表現力が身につくように、入試で高得点がねらえるように編集されています。

この本を利用した皆さんが、来春の入試で希望通りの結果を得られることを、願ってやみません。

目次

1 世界地理の資料・図を読み取る	2
2 日本地理の資料・図を読み取る	7
3 近世までの史料・図を読み取る	12
4 近現代の史料・図を読み取る	17
5 公民分野の資料・図を読み取る	22
6 付録：総合問題(教科横断型)	28

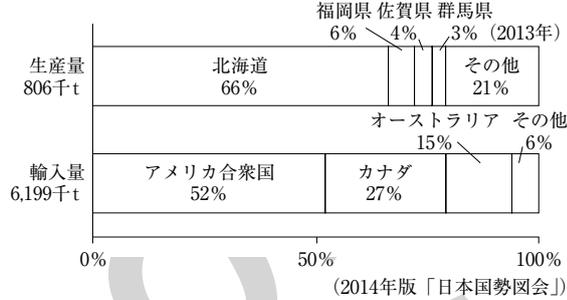
1 世界地理の資料・図を読み取る

学習日 /

□1 誠さんたちは、資料1と資料2を見て、小麦の生産や貿易についてわかることを話し合った。小麦の生産や貿易について適切に表しているものはどれか。あとから1つ選び、記号で答えなさい。 〈滋賀〉

[]

資料1 日本における小麦の都道府県別生産量と国別輸入量の割合



資料2 小麦の生産量・輸出品・輸入品の上位国(2013年)

	生産量(千t)	輸出品(千t)	輸入品(千t)
中国	121,926	アメリカ合衆国 33,198	エジプト 10,288
インド	93,510	カナダ 19,808	ブラジル 7,273
アメリカ合衆国	58,105	フランス 19,639	インドネシア 6,738
ロシア	52,091	オーストラリア 18,002	アルジェリア 6,305
フランス	38,651	ロシア 13,796	日本 6,199
カナダ	37,530	ドイツ 8,224	イタリア 5,793
ドイツ	25,019	ウクライナ 7,762	中国 5,507
世界計	710,958	世界計 162,798	世界計 161,717

(2017年版「世界国勢図会」ほか)

- ア 中国の小麦生産量は日本の生産量の200倍以上で世界最大だが、輸入量の上位国でもある。
- イ 小麦の生産量が多い国は北半球に位置している。一方、小麦輸入量上位3か国は赤道上の国である。
- ウ カナダでは小麦生産量の50%以上を輸出しており、日本の輸入量の25%以上はカナダからである。
- エ 日本では小麦の国内生産量が輸入量を上回っており、なかでも北海道での生産割合が60%以上である。

2 次の各問いに答えなさい。 〈福井〉

□(1) 資料1は中国の地域別の一人あたりのGDPを示した地図である。中国では、内モンゴル自治区を除くと、沿海部の方が内陸部に比べ、一人あたりのGDPが高くなっている。沿海部の一人あたりのGDPが高くなる要因の一つを、アモイとシェンチェンに着目し、解答欄の書き出しに続けて答えなさい。

1980年頃からアモイやシェンチェンなどでは、

資料1



(「中国統計年鑑2012年版」ほか)

□(2) 資料2は、資料3のベナン、ナイジェリア、カメルーンの公用語を示したものである。3か国の公用語が、資料2のように異なる理由を答えなさい。

[]

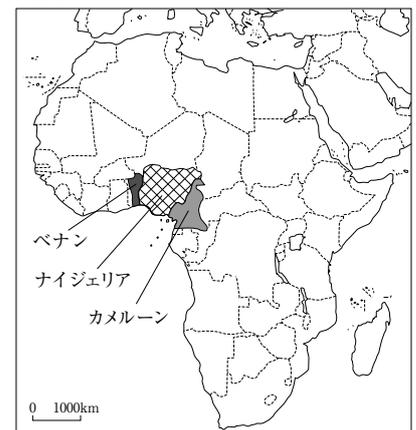
資料2

国名	ベナン	ナイジェリア	カメルーン
公用語	フランス語	英語	フランス語、英語

(注) 公用語以外にも各民族語・各部族語が使用されている。

(「外務省ホームページ」ほか)

資料3



3 資料は、マレーシアにおける1982年と2011年の輸出品について示したものである。これについて、次の問いに答えなさい。 (福井)

	1982年		2011年
	総額120.3億ドル		総額2269.9億ドル
原油	27.4%	機械類	37.5%
木材	16.2%	パーム油	7.7%
機械類	14.7%	液化天然ガス	7.2%
パーム油	9.5%	石油製品	4.9%
天然ゴム	9.5%	原油	4.7%
その他	22.7%	その他	38.0%

(「世界国勢図会」)

□(1) 資料のパーム油の輸出額の説明として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。なお、パーム油は石けんやマーガリンなどに加工されている。

ア およそ1.8%増加した。

イ およそ1.8%減少した。

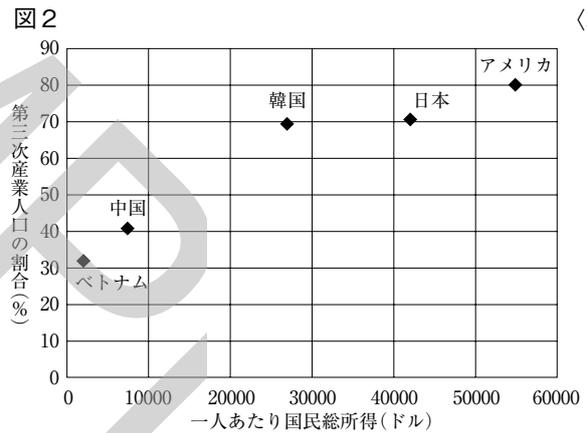
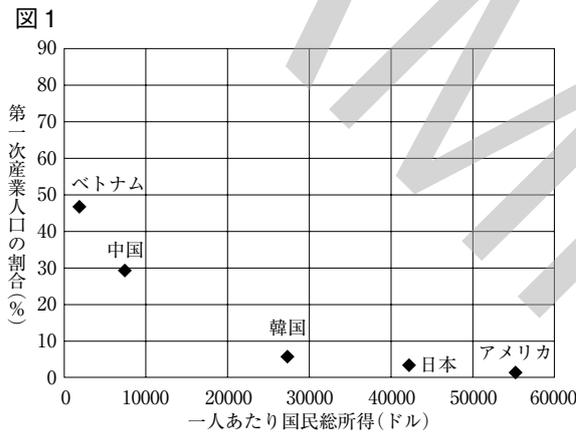
ウ およそ15倍になった。

エ およそ15分の1になった。 []

□(2) (1)の結果により、マレーシアやその周辺地域などでは、ある環境問題が起こっている。「パーム油の原料」を明らかにして、どのような環境問題が起こっているのかを説明しなさい。

[]

□4 図1は、一人あたり国民総所得と第一次産業人口の割合を、図2は、一人あたり国民総所得と第三次産業人口の割合を示している。これらを見て、一人あたり国民総所得が多い国では、産業別人口の割合にどのような特徴が見られるか、第一次・第三次産業の両方にふれながら、解答欄の書き出しに続いて、答えなさい。



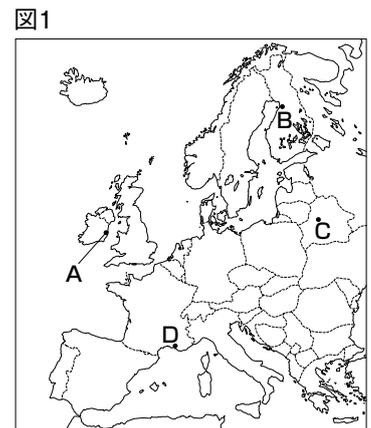
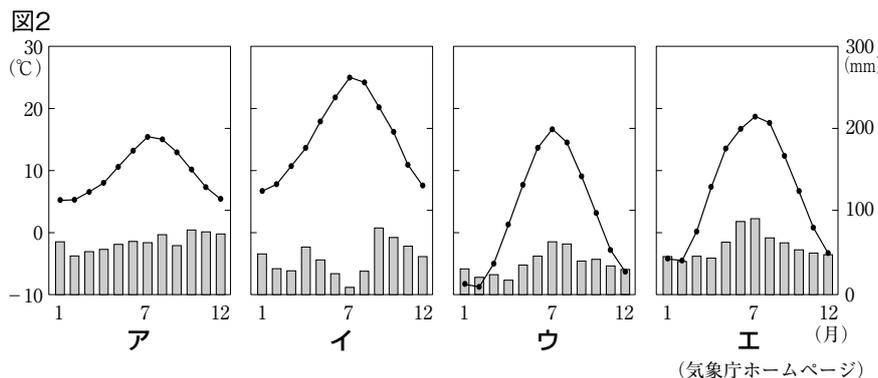
(茨城)

注) 国民総所得は、国の内外にかかわらず、国民が一定期間に得た所得の合計を表す。調査年は2014年。

(2016年版「データブック オブ・ザ・ワールド」ほか)

[一人あたり国民総所得が多い国では、]

□5 図2のア、イ、ウ、エの雨温図は、図1のA、B、C、Dのいずれかの都市の雨温図である。Aの都市の雨温図は図2のどれか。1つ選び、記号で答えなさい。 (栃木)



(気象庁ホームページ)

- 6 ゆうきさんは、EUの加盟国に共通して見られる貿易の特徴とその理由を説明するために、図1・図2を作成した。図1・図2から読み取れる、EUの加盟国に共通して見られる貿易の特徴とその理由を簡潔に答えなさい。 〈栃木〉

図1

	輸出総額に占める割合		輸入総額に占める割合	
	EU内	EU以外	EU内	EU以外
ドイツ	58.0%	42.0%	57.3%	42.7%
フランス	59.1	40.9	58.4	41.6
イタリア	54.9	45.1	58.5	41.5
スペイン	64.8	35.2	56.0	44.0

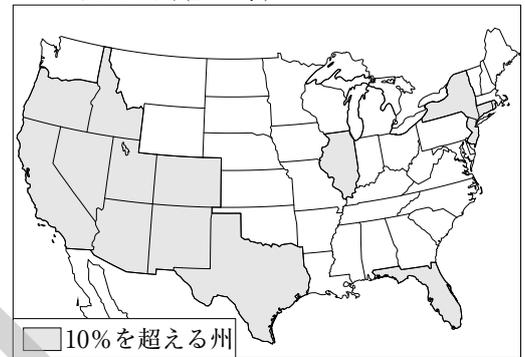
(「ジェトロ世界貿易投資報告2016年版」)

図2

ヨーロッパ統合の歩み	
1948年	3か国間の関税を撤廃
1952年	6か国間の石炭と鉄鋼の関税を撤廃
1967年	EC(ヨーロッパ共同体)結成 ・パスポート統一(1985)
1993年	EU結成 ・物、サービスの移動自由化(1993) ・人の移動自由化(1995)

- 7 右の資料は、アメリカにおけるある民族の人口割合が州の人口の10%を超える州を示したものである。この民族について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 〈大分〉

資料 ある民族の人口割合が州の人口の10%を超える州(2008年)

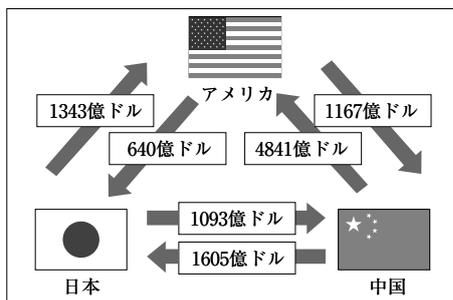


(注) アラスカ州、ハワイ州は10%以下である。
(「現代アメリカデータ総覧」)

- ア 太平洋岸の全ての州で割合が10%を超えることから、船で移住してきた歴史を持つアジア系である。
イ メキシコとの国境付近を中心に分布していることから、スペイン語を話すヒスパニックである。
ウ 綿花栽培地域に多く分布していることから、綿花畑の労働者として連れて来られたアフリカ系である。
エ 寒冷な地域に多く分布していることから、先住民のインディアンである。

- 8 京子さんは、アメリカと世界の国々との関係に興味をもち、調べ学習を行った。図と表は、調べた資料の一部である。あとの問いに答えなさい。 〈和歌山〉

図 米日中の貿易関係(2015年)



(外務省ホームページ)

表

	面積 (万km ²)	人口 (万人)	国内総生産 (百万ドル)	原油産出量 (万キロリットル)
ア	960	138232	10430590	24353
イ	1710	14344	1849940	60883
ウ	999	3629	1785387	20945
エ	983	32412	17348072	50551

(2016年版「世界国勢図会」ほか)

- (1) 図は、アメリカ、日本、中国の3か国の間で行われている貿易の輸出額を示したものである。この図から読み取れるアメリカの貿易について、日本との貿易と中国との貿易を比較しながら、「貿易赤字」という語を用いて、簡潔に答えなさい。

[]

- (2) 表は、アメリカ、カナダ、中国、ロシアについて、それぞれの面積、人口、国内総生産(GDP)、原油産出量を示したものである。アメリカにあたるものを表中のA~Eから1つ選び、記号で答えなさい。

[]

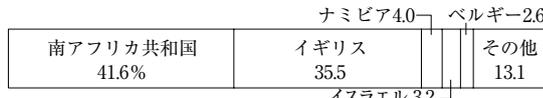
9 資料を見て、次の問いに答えなさい。

〈青森〉

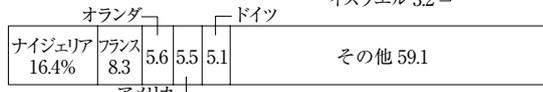
□(1) 資料1は、アフリカ州にある4か国の貿易相手国を表している。資料1から読み取ることができる内容として最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。 []

資料1

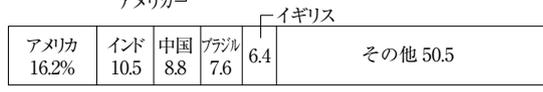
〔2012年〕
ボツワナ
輸出入総額
計140.0億ドル



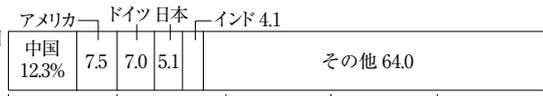
コートジボワール
輸出入総額
計206.3億ドル



ナイジェリア
輸出入総額
計1790.2億ドル



南アフリカ共和国
輸出入総額
計2033.6億ドル



(国連資料)

ア アメリカは、4つの国の貿易相手国上位5か国に入っている。

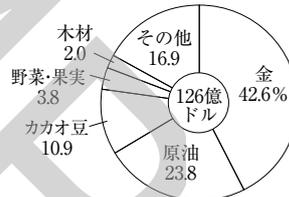
イ 南アフリカ共和国の輸出入総額は、ボツワナ、コートジボワール、ナイジェリアの輸出入総額の合計額より多い。

ウ コートジボワールの輸出入総額に占めるフランスの輸出入額は、約7億ドルである。

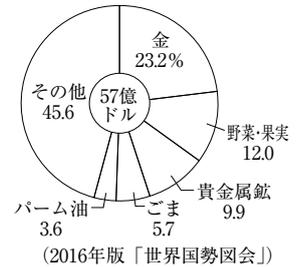
エ ボツワナとナイジェリアの輸出入総額に占めるイギリスの輸出入額は、ナイジェリアの方が大きい。

□(2) 資料2は、ガーナとタンザニアの輸出品を表している。資料2を参考にして、アフリカ州の多くの国で見られる経済の特色を、次の2語を用いて答えなさい。 **商品作物** **鉱産資源**

資料2 ガーナ〔2013年〕



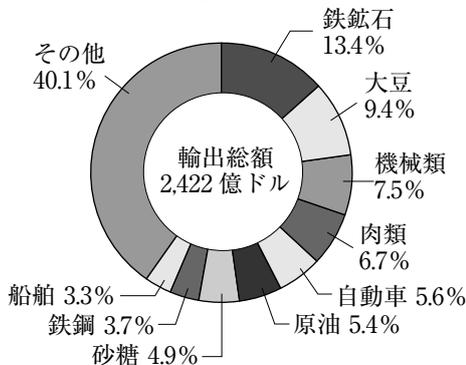
タンザニア〔2014年〕



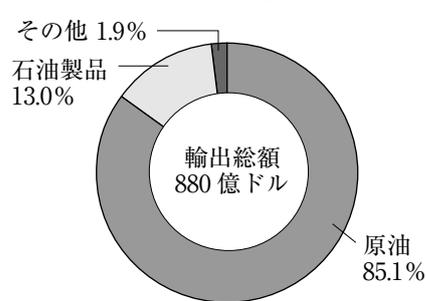
(2016年版「世界国勢図会」)

□10 次の資料は、2013年の南アメリカの輸出額の多い上位2か国であるブラジルとベネズエラの、輸出総額に占める品目別の輸出額の割合を表したものである。2013年のベネズエラの輸出には、ブラジルと比較して、どのような特徴があるか。それぞれの国の違いがわかるように、輸出品目にふれて、簡単に答えなさい。

ブラジル



ベネズエラ

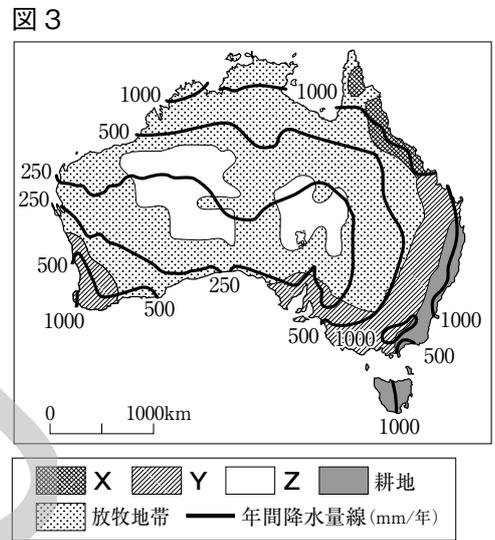
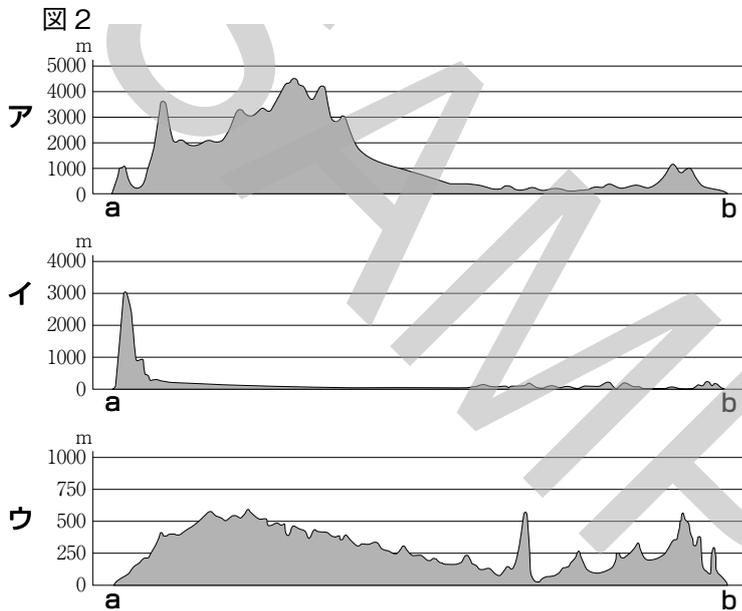
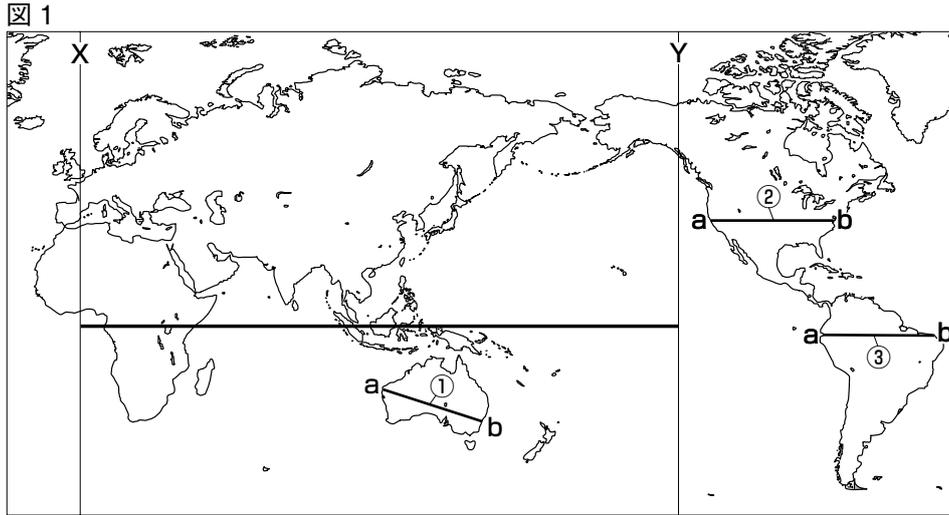


〈岩手〉

(2015年版「世界国勢図会」)

11 次の各問いに答えなさい。

〈熊本・改〉



□(1) 図1の線Xは本初子午線を、線Yは西経135度を示したものである。図1の赤道上に示した——の実際の距離はおよそどれだけか。次から1つ選び、記号で答えなさい。ただし赤道の全周は約4万kmである。
 ア 22500km イ 25000km ウ 27500km エ 30000km []

□(2) 図2のア～ウは、図1の①～③のa—bに沿って切った断面のいずれかの模式図である。①～③の断面の模式図として最も適当なものを1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、ア～ウのそれぞれの縮尺は図1の縮尺と異なる。
 ①[] ②[] ③[]

□(3) 図3は、オーストラリアの農業地域と年間降水量線(等降水量線)を示したものである。X, Y, Zにあたる農業地域の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
 []

- ア X：小麦や牧羊地帯 Y：森林地帯 Z：荒地・砂漠
- イ X：小麦や牧羊地帯 Y：荒地・砂漠 Z：森林地帯
- ウ X：荒地・砂漠 Y：森林地帯 Z：小麦や牧羊地帯
- エ X：荒地・砂漠 Y：小麦や牧羊地帯 Z：森林地帯
- オ X：森林地帯 Y：荒地・砂漠 Z：小麦や牧羊地帯
- カ X：森林地帯 Y：小麦や牧羊地帯 Z：荒地・砂漠